

2005年12月1日～2017年12月1日までに
当院において腎腫瘍の検査・治療（手術を含む）を受けられた方およびそのご家族の方へ

「CYP3A5の発現に着目した腎がん治療の個別適正化に関する研究」へのご協力のお願い

研究機関名：岡山大学病院・岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

研究機関長：金澤 右・那須 保友

研究責任者：

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科（薬）

生体制御科学専攻 生体薬物制御学講座

疾患薬理制御科学分野

職名：助教

氏名：松本 准

分担研究者：

【疾患薬理制御科学分野】

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科（薬）

生体制御科学専攻 生体薬物制御学講座

疾患薬理制御科学分野

職名：教授

氏名：有吉 範高

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科（薬）

生体制御科学専攻 生体薬物制御学講座

疾患薬理制御科学分野

職名：准教授

氏名：藤吉 正哉

【泌尿器科】

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科

泌尿器病態学

職名：教授

氏名：那須 保友

岡山大学病院

新医療研究開発センター

職名：教授

氏名：渡部 昌実

岡山大学病院

泌尿器科

職名：講師

氏名：和田 耕一郎

岡山大学病院

泌尿器科

職名：助教

氏名：高本 篤

岡山大学病院

泌尿器科

職名：医員

氏名：和田里 章悟

【バイオバンク】

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）

クリニカルバイオバンク

ネットワークング事業化研究講座

職名：准教授

氏名：森田 瑞樹

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

がん細胞は、抗がん剤などの薬物から自分の身を守るために特別な防御機構を備えていることがあります。その防御機構の1つとして、薬物を代謝して不活性化する酵素を大量に発現しているケースが挙げら

れます。CYP3A5は主に肝臓で薬物を不活性化する酵素ですが、近年、ある種の悪性腫瘍において大量に発現していることが報告されています。この研究の目的は、医療行為により採取した悪性腫瘍患者由来のサンプル（腫瘍、正常組織など）を用いて、サンプル中の遺伝子異常や蛋白発現の状態を検討して、悪性腫瘍の抗がん剤に対する耐性の原因を調べることを目的としています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

多くの薬物はCYP3A5により不活性化されることが知られており、この研究の成果により、最終的には患者さんのCYP3A5発現情報に基づいて、薬物の投与量の調節または他の薬剤への変更等、個々の患者さんに適した薬物治療の提供に繋がる期待されます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2005年12月1日～2017年12月1日までに、岡山大学病院で切除された腎腫瘍を本研究の対象としています。対象者となることを希望されない方およびそのご家族の方は、最下部のお問い合わせ先までご連絡下さい。

2) 研究期間

2018年倫理委員会承認後～2022年1月31日

3) 研究方法

該当期間中に採取した組織からCYP3A5タンパク質の発現量などを検討します。

4) 使用する試料

本研究に使用する試料として、すでに保存されている腫瘍組織および正常組織を使用させていただきますが、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、患者さんの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる氏名などの情報は一切含まれません。また、本研究の結果が患者さんの診断や治療方針に影響することは一切なく、全ての情報については、検体に研究独自の番号を付けて完全に匿名化した上で取り扱いを行います。

6) 試料・情報の保存、二次利用

本研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、試料に関しては岡山大学病院泌尿器科で、情報に関しては岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（薬）疾患薬理制御科学分野で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、改めて倫理審査専門委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができます。また、本研究における個人情報の開示は、あなたが希望

される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく下記までご連絡ください。また、本研究は氏名、あなたを特定できるデータを一切わからない状態で学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

本研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2018年5月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科（薬）疾患薬理制御科学分野

氏名：松本 准

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1 基礎医学棟3階

電話：086-235-7873